



2025年度
アンケート結果

5月14日～20日は「ギャンブル等依存症問題啓発週間」

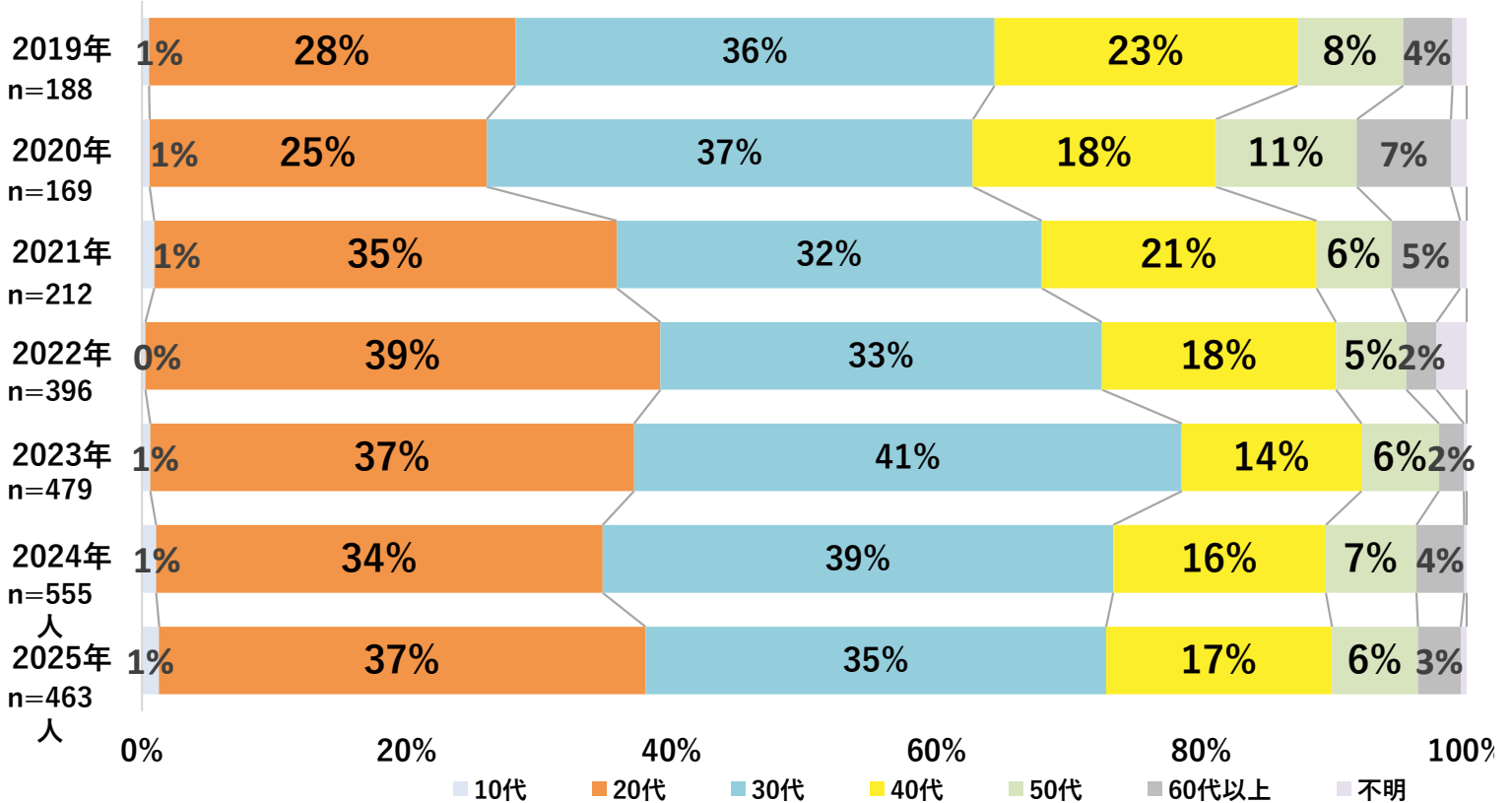
借金平均額は1000万円越え！ 深刻「若年化」と「犯罪化」

毎年、5月14日～20日は「ギャンブル等依存症問題啓発週間」です。当会では啓発週間に合わせ、相談に来所したギャンブル依存症者及びその家族からのアンケート調査をまとめ発表しています。昨今のギャンブルはオンラインカジノだけではなく、公営競技もオンライン化が進み、ますますやめにくく、当会の調査では借金平均額は1000万円を超えました。巻き込まれた親の肩代わりの平均額も891万円になりました。にもかかわらずギャンブル依存症対策は遅々として進んでいません。ギャンブル産業のあり方は、若者の人生や家庭を壊すような危険なものになっています。マスコミの皆様是非世論喚起にお力添え下さい。（アンケートは2025/1月～12月までのものです）

【1】 家族相談アンケート結果：当会の**家族**相談会に参加された方々のアンケート調査です。（N=463）

①ギャンブル依存症当事者の年代 * コロナ禍以降20代の若者が急増しています

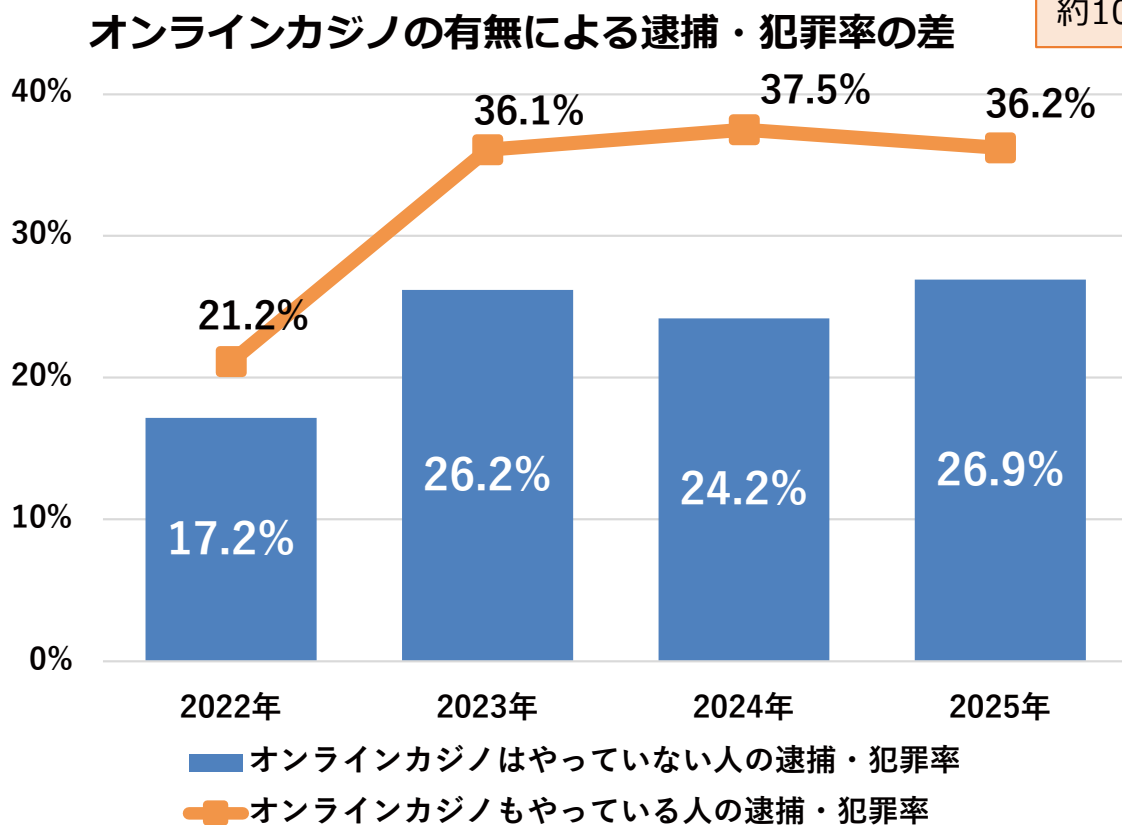
ギャンブル依存症当事者年代別割合の推移



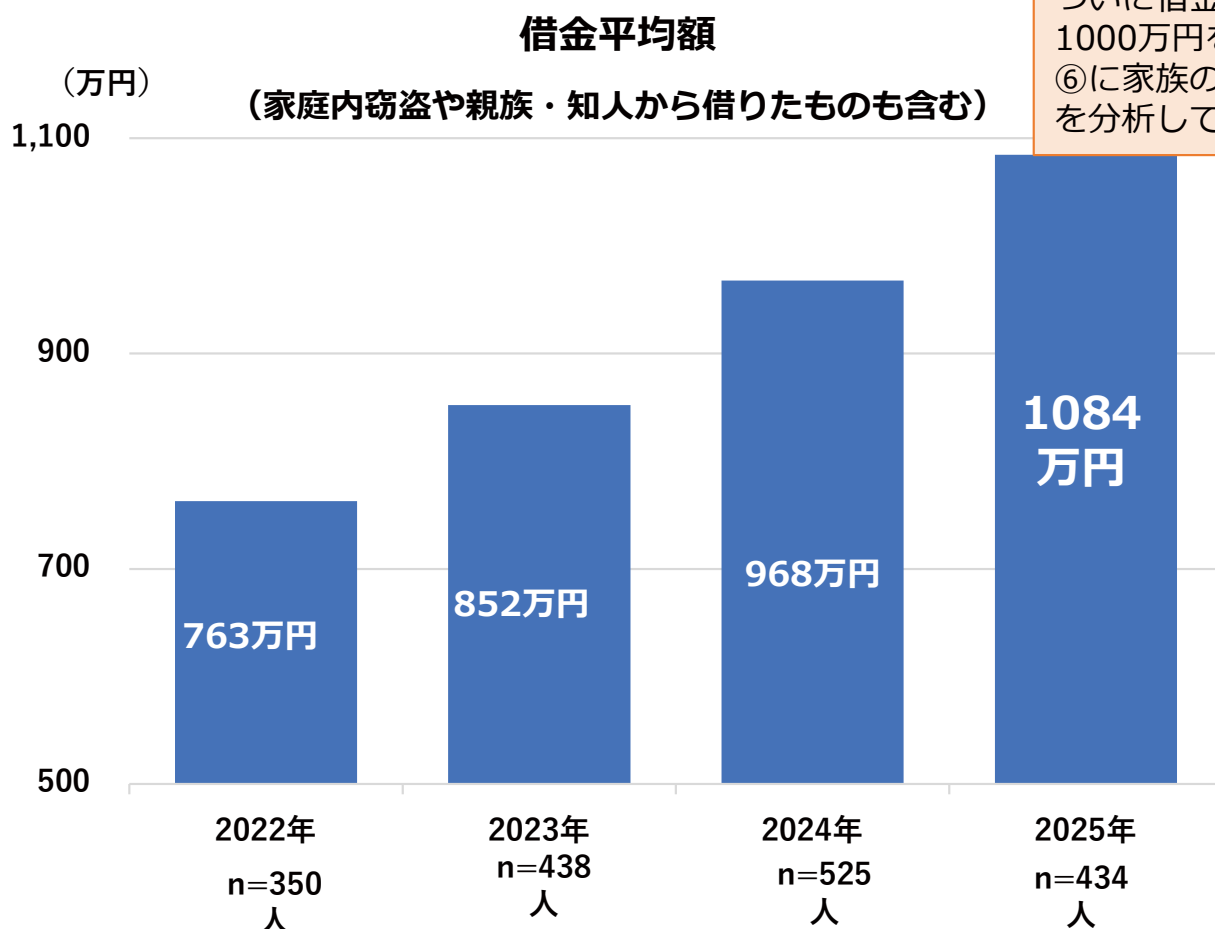
	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	不明	計
2019年	1	52	68	43	15	7	2	188
2020年	1	43	62	31	18	12	2	169
2021年	2	74	68	44	12	11	1	212
2022年	1	154	132	70	21	9	9	396
2023年	3	175	198	65	28	9	1	479
2024年	6	187	214	89	38	20	1	555
2025年	6	170	161	79	30	15	2	463

②ギャンブル問題から犯罪に結びついているケース

オンラインカジノをやっている人の方が、犯罪率が約10%高くなっています。



③借金額について

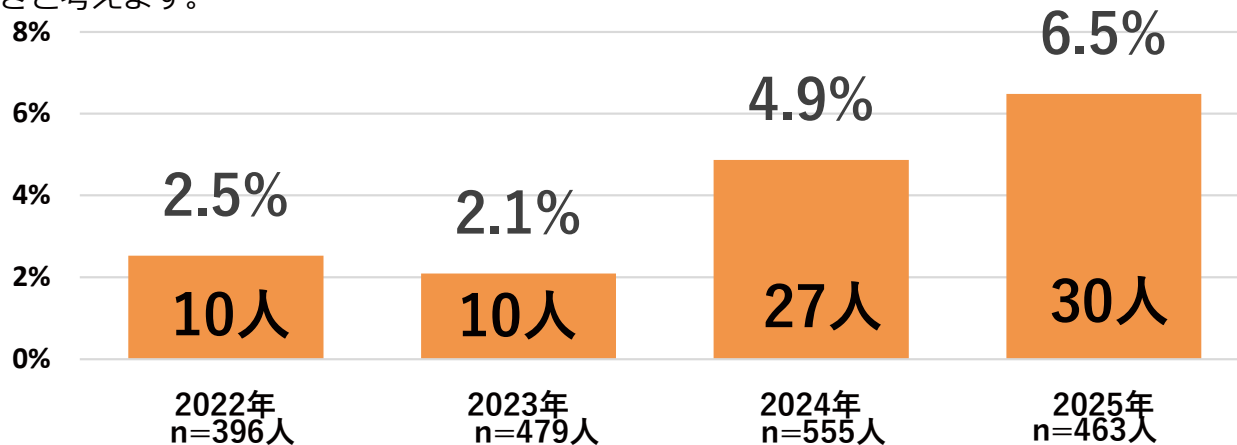


ついに借金平均額が1000万円を超えました。⑥に家族の肩代わりの金額を分析しています。

※n数は相談件数のうち借金額を回答した人数
(未回答や不明の回答を除いた数)

④ギャンブル依存症当事者が大学生・大学院生の割合

ギャンブルのオンライン化が進み、依存症になるまでの時間が非常に短くなったことが、大学生や院生の相談が増加している要因と推察しています。今のギャンブルは迂闊に手を出せば、止められなくなることを大学側に周知すべきであり、高校においてもエビデンスに基づいた予防教育の確立・導入を検討すべきと考えます。



⑤家族相談に来た続柄別当事者平均年齢（有効回答数N=461）全体平均34.2歳

当事者から見た続柄	件数	平均年齢	中央値	最小値	最大値
親	279	29.4歳	28.0歳	16歳	60歳
配偶者	145	41.5歳	40.0歳	24歳	66歳
兄弟姉妹	19	46.9歳	51.0歳	25歳	67歳
友人・恋人	4	32.2歳	29.0歳	22歳	49歳
子ども・親戚	10	47.7歳	43.0歳	25歳	85歳

- *当事者が独身の早い段階のうちに、親が相談に来てくれることが望ましいです。
- *親が肩代わりを繰り返し、ギャンブル問題を隠したまま結婚してしまうと、配偶者や子供達に多大なる苦勞が引き継がれます。こういったケースは相談の現場でも非常に多いです。「結婚すればしっかりするだろう」といった迷信や精神論ではなく、現実をしっかり向き合い対処していくことが問題を長引かせない上でも大切です。**家族への啓発が喫緊の課題です。**

⑥続柄別家族の肩代わり金額（有効回答数N=454）

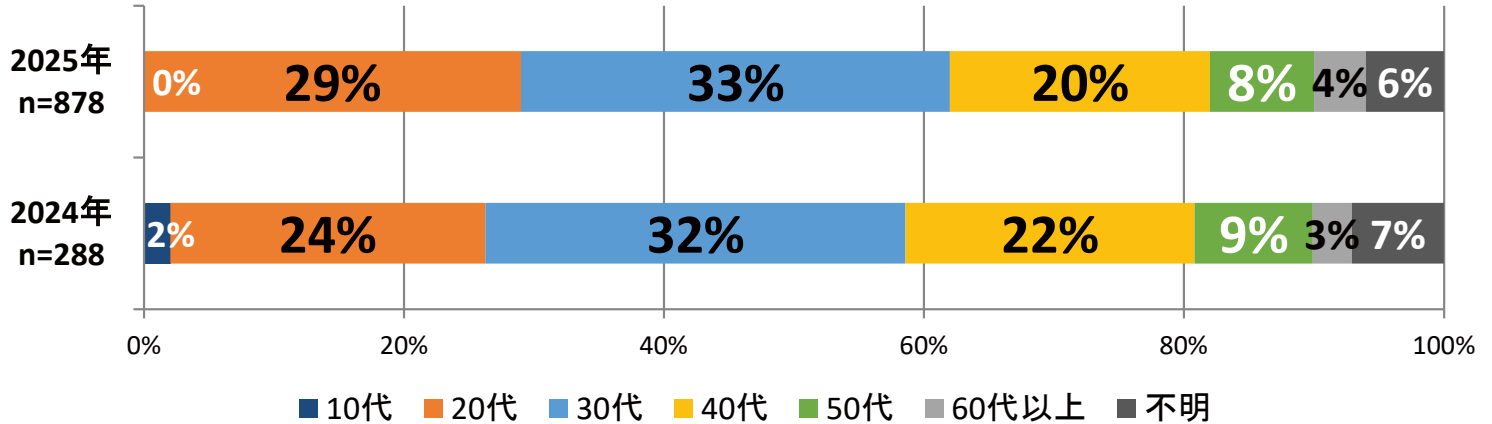
当事者から見た続柄	有効回答数	肩代わりなし	肩代りあり	ありの方の平均	ありの方の中央値
親	275	9.6%	90.4%	891万円	300万円
配偶者	146	23.3%	76.7%	397万円	200万円
兄弟姉妹	19	30.0%	70.0%	1208万円	100万円
友人・恋人	4	50.0%	50.0%	145万円	145万円
子ども・親戚	10	18.2%	81.8%	790万円	200万円

親の肩代わりが最も深刻。 親が相談に来るケースでは**90.4%**が肩代わりを経験しており、肩代り金額の平均が**891万円**と突出して高くなっています。中央値は300万円ですが、³平均が大きく上回っているのは、数千万円規模の肩代わりをしている親が一定数います。

【2】 当会の相談会に参加したギャンブル依存症**当事者**向けアンケート結果（N=878）

①ギャンブル依存症当事者の年代

家族相談に比べ相談に来た当事者の年齢が高くなっており、当事者介入の難しさ、家族が問題を感じながらもなかなか回復に繋がらない現実を表しています。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	不明	計
2025年	2	251	291	179	69	34	52	878
2024年	7	69	91	64	27	9	21	288

	当事者相談 (N=878)	家族相談 (N=463)
当事者の平均年齢	36.5歳	34.2歳
中央値	35歳	32歳
最多年代	30代 (33%)	20代 (37%)

②女性ギャンブル依存症者の相談割合

当事者相談	34/878 (3.9%)
家族相談	17/463 (3.7%)

*ギャンブル依存症は性差があり、圧倒的に男性の方が多い病気です。

③ギャンブル開始年齢

ギャンブル開始年齢（有効回答数 N=722：外れ値、無回答、不明を除外）**全体平均20.7歳**

現在の年代	件数	平均開始年齢	中央値	最小値	最大値
10代	2	17.0歳	17歳	16歳	18歳
20代	223	19.5歳	20.0歳	7歳	28歳
30代	247	20.8歳	20.0歳	15歳	36歳
40代	156	20.6歳	19.0歳	10歳	45歳
50代	59	22.3歳	19.0歳	13歳	56歳
60代以上	29	25.2歳	20.0歳	15歳	58歳

*若年化が進む一方で、中年期以降、定年直前の段階でギャンブルを始め罹患するケースもあります。60歳以上の方の家族の肩代わりは金額が大きくなりがちです。

【3】 家族が相談に繋がる効果：当事者アンケートより

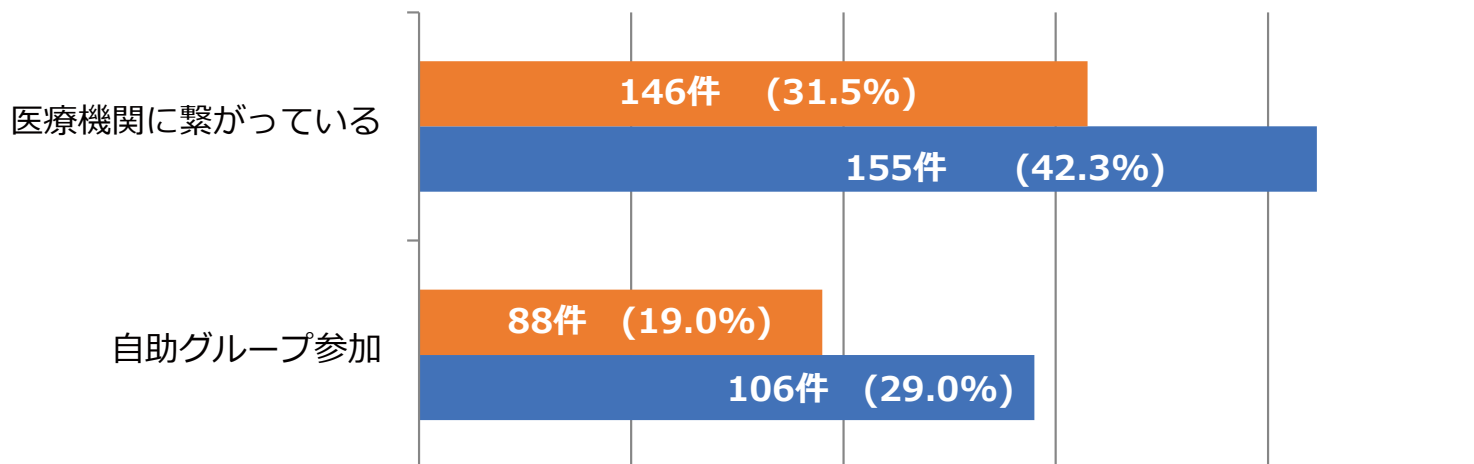
ギャンブル依存症の家族が家族会や自助グループなどなんらかの家族支援に繋がっているケースといないケースで、当事者に及ぼす影響の違いを当事者側によるアンケートで分析してみました。

①【支援への繋がり】 自助グループ・医療機関

* 家族が支援に繋がると当事者も繋がりやすくなります

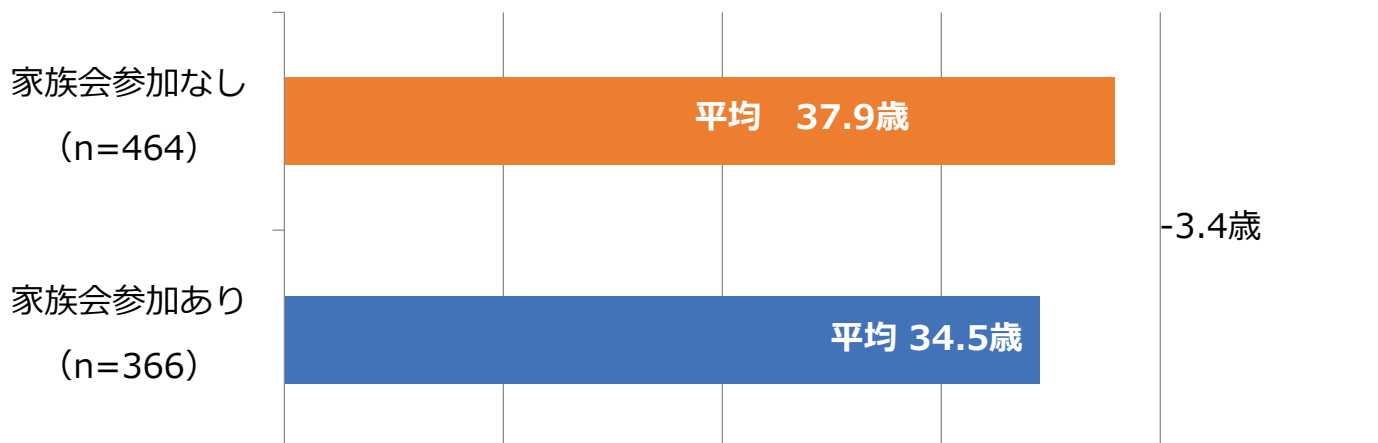
■ 家族会参加なし (n=464)

■ 家族会参加あり (n=366)



② 当会に当事者が繋がった年齢

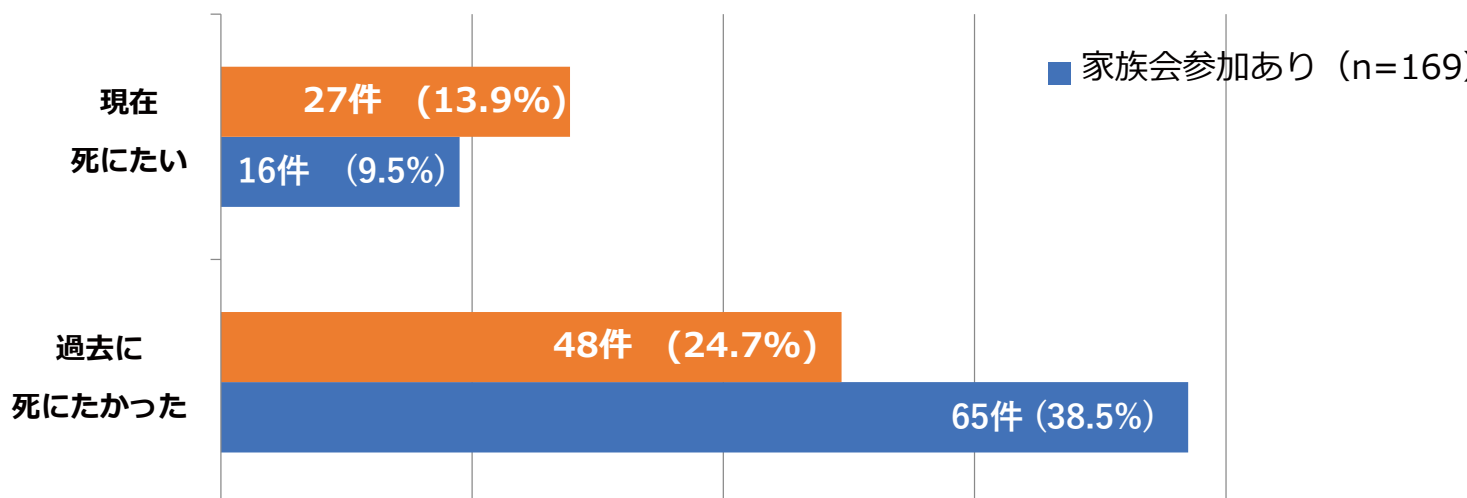
* 家族が家族会に繋がっている方が、当事者の底付きが早くなり若いうちに繋がれると推測されます。



③ 「死にたい」という気持ちの有無（設問回答者のみ）

■ 家族会参加なし (n=194)

■ 家族会参加あり (n=169)



* 家族が家族会に繋がることが、当事者の死にたいという気持ちの解消に関連している可能性を示しています。

④「死にたい」という気持ちと重複障害について

*死にたいと思ったことがあると回答した方々の中で、うつ病、抑うつ・パニック障害・双極性障害などの他の精神疾患もあると答えた方を分析しました。（有効回答者-1名）

グループ	有効回答数	精神疾患あり	割合
現在も死にたい	43	12	27.9%
過去に死にたかった (解消済み)	112	26	23.2%

【考察・まとめ】

ギャンブル依存症は、①ギャンブルに手を出したなら誰でもなる可能性があり②病気であり適切な治療に繋がらなくては回復できない③説教や金銭行動管理は効果がないという、基本的な啓発が足りておらず、重篤化しています。特に被害者にもなってしまう家族の対応は非常に重要で、**家族が支援に繋がることが、当事者の援助希求行動を高めることも示唆されました。**また、現場には若者の自殺の報も増加しており、オンラインギャンブルの台頭による若年化に対する効果的な予防教育を行うべきです。大阪カジノが目前に迫るも、ギャンブル依存症対策が遅々と進まぬ現状を変えるべく、早急な対策強化を今後も働きかけて参ります。

* 依存症対策議連開催のお知らせ *

日時:2026年5月11日(月) 13:00～

場所:衆議院第1議員会館 1階 「多目的ホール」

当会からは、自死遺族会が参加し、自身の体験と自死遺族会の活動、最近のギャンブルによる自死の現状をお話いたします。

【プログラム】

議題:

- 1 ギャンブル依存症対策の現状について関係省庁よりヒアリング
- 2 ギャンブル依存症自死遺族会よりヒアリング
- 3 ネット投票によるクレジットカードの使用について
ギャンブル依存症問題を考える会 田中紀子 代表 より
- 4 意見交換、その他

当日PM12:50頃までに
衆議院第一議員会館1F
受付にお越しください。
入館証をお配りしております。

マスコミの皆様方には是非ご参集の上、政策提言や世論喚起にご尽力いただきたく、宜しくお願い申し上げます。

その他

* 連携するNPO法人全国ギャンブル依存症家族の会が、啓発週間期間中各地でセミナーを行います。当事者・家族が体験談を発表いたしますので、こちらも是非ご来場ください。

5/16 東京セミナー 5/24 大阪セミナーには、当会代表 田中紀子が登壇いたします。
(資料添付)

* ギャンブルによる自死遺族のためにメッセージソングを製作いたしました。

「めくるめく」(YouTubeにて配信中)

<https://youtu.be/HyC2OgyMzvI?si=rDaurYHfa0FcJCpV>

【本件のお問合せ先】

公益社団法人 ギャンブル依存症問題を考える会 (代表 : 田中 紀子)

TEL 080-4685-1446 E-mail : ricomomokei@gmail.com

ギャンブル等依存症問題啓発週間 特別セミナー一覧

2026年5月14日～20日

<p>京都 5/2(土)</p> <p>15:00～17:00 ひとまち交流館京都 080-4497-1811(安東)</p>	<p>石川・富山・福井 5/2(土)</p> <p>13:30～15:30 富山県民共生センターサンフォルテ 090-2091-6975(さんでん)</p>	<p>三重 5/3(日)</p> <p>13:30～15:30 四日市市総合会館 090-9751-9597(渡邊)</p>	<p>佐賀 5/3(日)</p> <p>13:00～15:00 アバンセ 090-4580-0043(吉田)</p>	<p>茨城 5/9(土)</p> <p>13:30～15:30 ザ・ヒロサワ・シティ会館 050-1720-4310(中島)</p>
<p>神奈川 5/9(土)</p> <p>14:00～16:00 横浜市開港記念会館 090-9334-4435(あぐい)</p>	<p>山梨 5/9(土)</p> <p>13:30～15:30 山梨県立図書館 090-7018-7391(北澤)</p>	<p>滋賀 5/9(土)</p> <p>13:30～15:30 キラリエ草津 090-5965-3534(八田)</p>	<p>埼玉 5/10(日)</p> <p>13:30～15:30 さいたま市産業文化センター 050-1726-3611 (さんのみや)</p>	<p>愛知 5/10(日)</p> <p>13:30～16:00 刈谷市産業振興センター 070-8493-6525(松本)</p>
<p>兵庫 5/10(日)</p> <p>13:00～15:00 アステ川西 080-3830-1801(奥田)</p>	<p>新潟 5/10(日)</p> <p>13:30～15:30 新潟市総合福祉会館 050-1725-1974(田辺)</p>	<p>広島・山口 5/10(日)</p> <p>14:00～16:00 南区民文化センター 090-7505-7335(いしい)</p>	<p>鳥取 5/10(日)</p> <p>10:00～12:00 米子コンベンションセンター 090-9605-8486(近藤)</p>	<p>東京 5/16(土)</p> <p>14:00～16:00 北とぴあ 080-4412-8819(伊藤)</p>
<p>福島 5/16(土)</p> <p>13:00～15:00 郡山市総合福祉センター 070-1144-3934(鈴木)</p>	<p>福岡 5/16(土)</p> <p>10:00～17:00 久留米シティプラザ 090-2713-1684(村田)</p>	<p>群馬 5/16(土)</p> <p>13:00～15:00 群馬県男女共同参画センター 090-2326-1260(大沢)</p>	<p>長野 5/17(日)</p> <p>13:00～15:00 長野市若里市民文化ホール 090-8328-4715(宮澤)</p>	<p>岐阜 5/17(日)</p> <p>13:30～15:30 セラトピア土岐 090-3830-6907(関森)</p>
<p>岡山 5/17(日)</p> <p>13:30～15:30 くらしき健康福祉プラザ 090-7133-3604(もとよし)</p>	<p>島根 5/17(日)</p> <p>13:30～15:30 いきいきプラザ島根 090-4654-7710(石原)</p>	<p>大分 5/17(日)</p> <p>14:00～16:00 J:COMホルトホール大分 090-4573-6235(平崎)</p>	<p>熊本・鹿児島・宮崎 5/17(日)</p> <p>14:00～17:00 熊本城ホール 090-2713-1684(村田)</p>	<p>北海道 5/17(日)</p> <p>14:00～16:00 かでの2.7 050-1720-9887(畠山)</p>
<p>和歌山 5/23(土)</p> <p>13:30～15:30 ビッグ愛 080-5313-3613(町谷)</p>	<p>岩手 5/23(土)</p> <p>14:00～16:10 キオクシアアイーナ 050-1725-1974(田辺)</p>	<p>千葉 5/23(土)</p> <p>13:30～15:30 千葉市美浜文化ホール 090-7708-9448(古屋)</p>	<p>栃木 5/24(日)</p> <p>13:00～15:00 栃木県総合文化センター 090-2420-8326(菅野)</p>	<p>大阪 5/24(日)</p> <p>13:00～16:00 朝日生命ホール 090-7600-8074(村上)</p>
<p>青森 5/24(日)</p> <p>13:00～15:00 アピオ青森 050-1784-0013(遠藤)</p>	<p>静岡 5/30(土)</p> <p>13:30～15:30 静岡県男女共同参画センター あざれあ 090-7023-5971(廣岡)</p>	<p>奈良 5/30(土)</p> <p>13:30～15:30 王寺町地域交流センター (りーべる王寺) 080-3771-4960(原)</p>	<p>宮城 5/30(土)</p> <p>13:30～15:30 エル・パーク仙台スタジオホール 050-1725-7372(佐々木)</p>	<p>山形 5/31(日)</p> <p>13:30～15:30 山形市保健所 050-1725-8337(兼子)</p>
<p>長崎 5/31(日)</p> <p>13:30～15:30 長崎県庁行政棟大会議室 090-5731-5299(川越)</p>	<p>愛媛(四国合同) 5/31(日)</p> <p>13:30～15:30 えひめ共済会館 080-4036-8508(野村)</p>	<p>啓発週間に合わせて各地で家族の会や イベントを開催しております。 ぜひ、お越しください。</p>  		



NPO法人全国ギャンブル依存症家族の会
TEL:090-1404-3327 <http://gdfam.org/>



(2026.3)